

みなまた・水・品質向上計画

(第3次水俣市水道事業経営方針及び中長期計画)

(前期版)

平成29年3月

水俣市水道局

目 次

1	背景と目的	1
2	本市水道事業の現状と課題	2
	(1) 施設部門における現状と課題	
	(2) 業務部門における現状と課題	
3	水俣市水道事業経営方針	3
4	中長期計画	3
	(1) 中長期計画の計画期間	
	(2) 中長期計画の概要	
5	財政計画	
	(1) 給水収益予定表	5
	(2) 水道事業経営5ヵ年計画（財政計画）	6
6	部門別計画	
	(1) 配水量等推移5ヵ年計画	8
	(2) 施設整備5ヵ年計画	9
	(3) 配水管更新5ヵ年計画	10
	(4) 給水管更新5ヵ年計画	10
	(5) メーター整備5ヵ年計画	11

1 背景と目的

本市水道事業は、昭和9年9月に事業の認可を受け、昭和12年に市内中心部及び陣内、浜町、丸島、百間地区の計649戸へ給水を開始し、その後もより多くの市民の皆様に安全でおいしい水を供給するため、これまで5回にわたる給水区域の拡張をはじめ、水源、配水施設等の整備を順次おこなってきた。

こうした中、本市人口の減少に伴い、給水人口及び給水需要の減少が続く厳しい経営環境の中にあつて、平成14年1月には、将来にわたり効率的かつ計画的に事業運営を図るため、現状と課題の分析整理や経営全体の見直しを行い、利用者に清浄・豊富・低廉な水を安定的に供給していくため、「水」・「サービス」・「人」の品質向上を図ることを経営方針とする水俣市水道事業経営方針及び中長期計画『みなまた・水・品質向上計画』を策定し、効率的な事業運営に取り組んできたところである。

当計画については、平成28年度が最終年度であることから、今後も引き続き健全経営を維持していくため、第3次水俣市水道事業経営方針及び中長期計画を策定することとした。

今回策定する計画の中の主な事業としては、平成28年4月に発生した熊本地震を教訓として、市内中心部にある防災拠点施設である市役所、総合医療センター、総合体育館等への配水管路の耐震化及びそこへ配水する第2水源地の耐震化の事業を行うものとする。

2 本市水道事業の現状と課題

本市水道事業の過去5年間の事業規模の推移及び概要は次のとおりであり、給水区域内人口、給水人口をはじめ年間総配水量、年間総有収水量等の主な経営指標のほとんどが減少若しくは悪化の傾向にある。

項 目	年 度				
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
給水区域内人口 (人)	24,152	23,903	23,636	23,338	22,940
給 水 人 口 (人)	24,088	23,854	23,711	23,096	22,704
普 及 率 (%)	99.7	99.8	99.8	98.9	98.9
配水能力 (m ³ /日)	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
年間総配水量 (m ³)	3,775,500	3,801,939	3,837,734	3,640,921	3,500,978
年間総有収水量 (m ³)	2,993,434	3,029,786	2,985,142	2,877,936	2,875,219
有 収 率 (%)	79.29	79.69	77.78	79.04	82.13
一日最大配水量 (m ³)	12,336	11,981	12,331	10,986	15,850
一日平均配水量 (m ³)	10,344	10,416	10,514	9,975	9,592
施 設 利 用 率 (%)	49.2	49.6	50.0	47.5	45.6
負 荷 率 (%)	90.8	86.9	85.1	90.8	60.5
最 大 稼 働 率 (%)	54.2	57.0	58.7	52.3	75.4
職 員 数 (人)	12	12	12	12	12
うち損益勘定職員数 (人)	12	12	12	12	12

(1) 施設部門における現状と課題

項 目	内 容
①施設基準の確保	<p>※24ヶ所の配水池による配水体制の再検討を含め、将来を見据えた中長期的な施設の整備・更新・統合を実施していく必要がある。</p> <p>※老朽配水管や老朽化した設備等を計画的に更新・整備していく必要がある。</p>
②水質基準の確保	<p>※現在水質は保たれているが、近年の都市化工業化に伴う水道水源の汚濁が懸念される中、将来的に安心・安全な水の供給を続けていくため、水源地の水質保全を図り、水質管理体制を強化する必要がある。</p>
③施設の防災安全対策及び危機管理体制の確立	<p>※本市の上水道管路の耐震化率は平成28年度末で、18.7%しか整備されておらず、併せて水源地や配水池等の施設もほとんどが耐震化されていない。このようなことから、熊本地震を教訓として、施設・管路の耐震化を図る必要がある。</p> <p>※テロの危険性を考慮し、水源地及び配水池の安全管理体制を強化する必要がある。</p>
④地球にやさしい水道施設の整備	<p>※水道事業では、水源地、ポンプ所等において設備の運転に多くの電力を使用するため環境負荷が掛かっている。環境負荷を低減するためには電気を効率的に使用して、使用電力を低減していくことが重要である。そのためには、機器の効率的な運転、省エネルギー機の導入、自然エネルギー等の有効利用などエネルギー施策を積極的に取り組む必要がある。</p>

(2) 業務部門における現状と課題

項 目	内 容
①お客さまサービスの向上	<p>※多様化するお客様のニーズに対応するため、「お客様の視点」に立ったサービスの提供を推進し、顧客満足度を向上させていく必要がある。</p> <p>※お客様への情報提供及び説明責任の遂行をより積極的に行うことはもとより、広くお客様からの意見要望を聴き、適切に事業へ反映させる必要がある。</p>
②事務・事業の効率化及び人材育成	<p>※事務処理の効率化を図るため、引き続き市長部局等と検討協議を進め総合的なシステムを構築する必要がある。また、給水収益の減少、老朽化施設の更新、ベテラン職員の退職に伴う技術力の低下等多くの課題がある中、将来にわたる安定した事業の持続性の確保に向け、技術の継承及び人材育成が必要である。</p>
③財政運営の健全化	<p>※本市水道事業は、将来的な収益の増加が見込めないため、費用の削減を実施していく必要がある。</p>

3 水俣市水道事業経営方針

「みなまた・水・品質向上計画」が求める果実は、「水」と「サービス」の品質向上。そして、それを実らせるために必要な土壌が「人」の資質向上。水俣市水道事業は、この3つ品質向上を図ることを経営方針とする。



4 中長期計画

(1) 中長期計画の計画期間

中長期計画の期間は、平成29年度から平成38年度までの10年間とする。

ただし、平成29年度から平成33年度までの5年間を前期、平成34年度から平成38年度までの5年間を後期とし、後期分の財政計画及び部門別計画については、平成33年度に策定するものとする。

(2) 中長期計画の概要

経営方針を達成するため、次のとおり事業全般にわたる各種施策を体系化し、部門別計画に基づき、順次実施する。

施策の体系化

区分	項目	施策の内容
「水」の品質向上	①施設基準の確保	<p>※施設毎の重要度を考慮し優先順位の高い施設から整備・更新・統合を実施し、施設配置の適正化を図る。</p> <p>※施設整備5ヵ年計画に基づき、予防保全型の修繕と計画的な更新により、長寿命化を図り老朽化した設備等を計画的に整備する。</p> <p>※配水管・給水管更新5ヵ年計画に基づき、予防保全型の修繕と計画的な更新により、長寿命化を図り老朽化した配給水管を計画的に更新する。</p>
	②水質基準の確保	<p>※毎年策定する水質検査計画に基づき水質検査を実施する。</p> <p>※将来的に安心・安全な水の供給を続けていくために水質管理体制の強化を図る。</p>
	③危機管理体制の強化	<p>※災害等に備えた水源の分散化、又、熊本地震を教訓とした施設・管路の耐震化等の見直しを図る。</p>
	④地球にやさしい水道施設の整備	<p>※耐用年数が経過した設備等の更新時には、省エネルギー機や自然エネルギー等を有効利用できるものを積極的に導入する。</p>
「サービス」の品質向上	①お客様サービスの向上	<p>※水俣市水道事業広報広聴基本計画に基づき、積極的に情報提供し、説明責任を遂行するとともに、広聴機能を充実させ、お客様のニーズにあったサービスを提供することにより、顧客満足度の向上を目指す。</p>
	②事務事業の効率化	<p>※OA化の推進に努め、業務の高度化・効率化を図る。</p> <p>※市長部局等と協議を進め、総合的なシステムを構築する。</p>
	③財政運営の健全化	<p>※将来的な収益の増加が見込めないため、費用の削減を図る。</p>
「人」の資質向上	①職員の資質向上及び人材育成	<p>※「水」「サービス」の品質向上を可能にするため、より高度で専門性の高い知識を持ち、お客様から安心と信頼が得られる企業職員を育成するため、研修等に積極的に参加させる。</p>

財政計画

給水収益予定表(税込)

(単位:千円)

区 分	実 績						計 画											
	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
	金額	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	
給水収益	436,236	431,542	△ 1.1	428,988	△ 0.6	425,996	△ 0.7	428,028	0.5	424,647	△ 0.8	421,292	△ 0.8	417,963	△ 0.8	414,661	△ 0.8	
一般給水収益	436,236	431,542	△ 1.1	428,988	△ 0.6	425,996	△ 0.7	428,028	0.5	424,647	△ 0.8	421,292	△ 0.8	417,963	△ 0.8	414,661	△ 0.8	
簡易水道給水収益																		

給水収益予定表(税抜)

(単位:千円)

区 分	実 績						計 画											
	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
	金額	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	金額	対前年度比率	
給水収益	415,462	401,331	△ 3.4	397,211	△ 1.0	394,441	△ 0.7	396,323	0.5	393,192	△ 0.8	390,085	△ 0.8	387,003	△ 0.8	383,945	△ 0.8	
一般給水収益	415,462	401,331	△ 3.4	397,211	△ 1.0	394,441	△ 0.7	396,323	0.5	393,192	△ 0.8	390,085	△ 0.8	387,003	△ 0.8	383,945	△ 0.8	
簡易水道給水収益																		

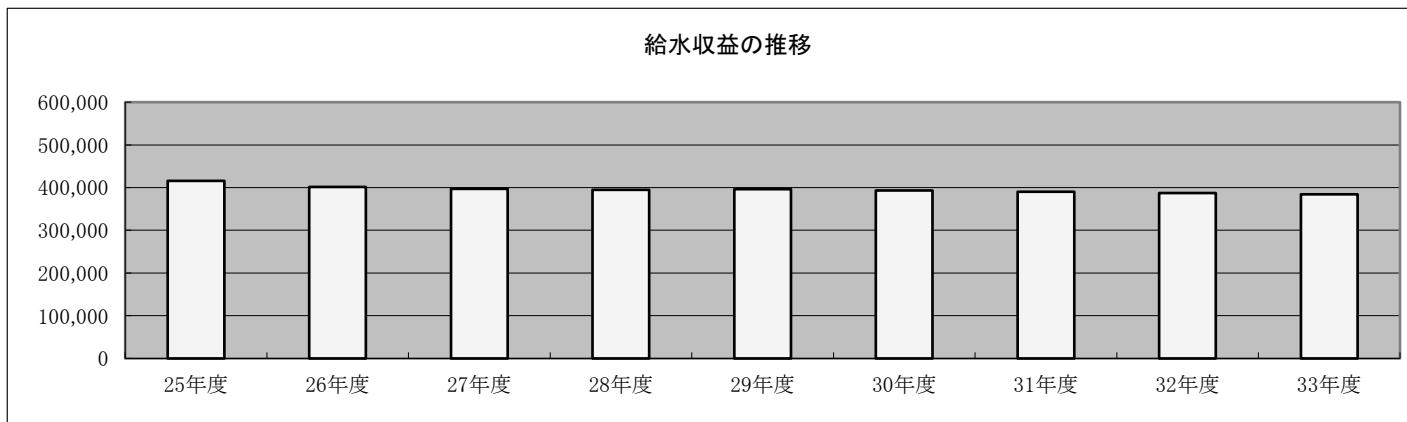
*一般給水収益

平成24年度から平成28年度決算見込までの平均通減率0.79%(料金改定含まない)から算定した。

*簡易水道給水収益

平成24年度上水道へ統合。

給水収益の推移



◆水俣市水道事業経営5カ年計画

収益的収支（税抜）

（単位：千円）

区 分		年 度	計 画 期 間				
		策定年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
収 益	営 業 収 益	418,551	440,167	432,150	413,803	410,484	407,191
	給 水 収 益	394,442	396,323	393,192	390,085	387,003	383,945
	そ の 他 営 業 収 益	24,109	43,844	38,958	23,718	23,481	23,246
	他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0
	退 職 給 付 負 担 金	0	21,350	15,000	0	0	0
	そ の 他	24,109	22,494	23,958	23,718	23,481	23,246
	営 業 外 収 益	45,613	47,969	38,800	37,800	36,800	35,800
	受 取 利 息 及 び 配 当 金	707	900	800	800	800	800
	長 期 前 受 金 戻 入	37,049	31,704	33,000	32,000	31,000	30,000
	そ の 他	7,857	15,365	5,000	5,000	5,000	5,000
	特 別 利 益	0	0	0	0	0	0
	合 計	464,164	488,136	470,950	451,603	447,284	442,991
	的 収 支	営 業 費 用	301,361	373,540	315,403	296,971	311,650
職 員 給 与 費		84,117	114,493	111,022	94,839	110,662	96,496
報 酬		2,291	2,360	2,400	2,400	2,400	2,400
基 本 給		41,115	41,476	41,890	42,310	42,732	43,160
手 当		22,941	24,188	24,430	24,674	24,920	25,170
退 職 給 付 金		3,703	31,318	27,000	10,000	25,000	10,000
法 定 福 利 費		14,067	15,151	15,302	15,455	15,610	15,766
経 費		75,336	86,274	76,614	78,304	77,312	77,559
物 件 費		33,383	39,034	27,282	26,999	26,943	26,943
動 力 費		22,723	23,611	25,000	25,000	24,500	24,500
維 持 補 修 費		14,821	19,151	20,228	20,228	20,228	20,228
材 料 ・ 薬 品 費		1,010	1,821	1,500	1,500	1,500	1,500
そ の 他		3,399	2,657	2,604	4,577	4,141	4,388
減 価 償 却 費 等		141,908	172,773	127,767	123,828	123,676	129,353
営 業 外 費 用		11,823	10,266	8,671	7,107	5,767	4,410
支 払 利 息		11,823	10,264	8,669	7,105	5,765	4,408
そ の 他 営 業 外 費 用		0	2	2	2	2	2
特 別 損 失		599	2	2	2	2	2
合 計		313,783	383,808	324,076	304,080	317,419	307,820
経常利益（△経常損失）		150,980	104,330	146,876	147,525	129,867	135,173
当年度純利益（△純損失）		150,381	104,328	146,874	147,523	129,865	135,171
繰越利益剰余金（△欠損金）		0	0	0	0	0	0
流動資産		547,245	599,020	557,241	588,154	614,502	649,672
うち未収金		68,400	68,765	20,000	20,000	20,000	20,000
流動負債		147,862	262,875	100,000	100,000	100,000	100,000
うち一時借入金		0	0	0	0	0	0
うち未払金		74,896	178,823	20,000	20,000	20,000	20,000
正味運転資本（△不良債務）		399,383	336,145	457,241	488,154	514,502	549,672

注1 他会計負担金及び他会計補助金は、地方公営企業法第17条の2第1項に規定する一般会計からの繰入金です。

資本的収支（税込）

（単位：千円）

年 度		策定年度	計画期間				
		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
資本的 収入	企業債（借換債）	0	0	0	0	0	0
	他会計出資金	0	0	0	0	0	0
	他会計補助金	0	0	0	0	0	0
	他会計負担金	10,442	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	他会計借入金		0	0	0	0	0
	国（都道府県）補助金	43,291	0	0	0	0	0
	固定資産売却代金		0	0	0	0	0
	工事負担金		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
	計	53,733	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
資本的 支出	建設改良費	308,046	169,955	248,810	233,695	225,236	224,290
	メーター購入費	0	0	0	0	0	0
	拡張工事費	0	0	0	0	0	0
	調査費	0	0	0	0	0	0
	施設整備費	13,781	16,366	228,325	207,707	68,236	0
	改良工事費	243,192	147,589	14,485	19,988	151,000	218,290
	災害復旧費	0	0	0	0	0	0
	営業設備費	46,112	0	0	0	0	0
	車両購入費	0	0	0	0	0	0
	職員給与費	4,961	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
その他		0	0	0	0	0	
企業債償還金	41,467	42,249	43,842	37,641	38,981	37,344	
その他	0	0	0	0	0	0	
計	349,513	212,204	292,652	271,336	264,217	261,634	
差引（△財源不足額）		△ 295,780	△ 210,204	△ 290,652	△ 269,336	△ 262,217	△ 259,634
補てん財源	損益勘定留保資金	36,309	198,208	217,566	197,620	220,262	195,465
	積立金取崩し額	241,000	0	0	0	0	0
	繰越工事資金	0	0	0	0	0	0
	消費税資本的収支調整額	18,470	11,996	13,417	12,318	14,022	12,169

他会計繰入金

年 度		策定年度	計画期間				
		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
収益的収支分		5,223	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
うち基準内繰入金	うち基準内繰入金	2,617	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
	消火栓維持管理費負担金	891	600	600	600	600	600
	児童手当繰入金	1,726	500	500	500	500	500
	うち基準外繰入金	2,606	0	0	0	0	0
資本的収支分		10,442	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
うち基準内繰入金	うち基準内繰入金	9,726	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	消火栓設置費等負担金	9,726	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	うち基準外繰入金	716	0	0	0	0	0
計		15,665	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100

部門別計画

◆配水量等推移5カ年計画

上水道

区 分	総配水量		内 訳				
			有効水量	内 訳		無効水量	
				有収水量	無収水量		
実績	23年度	m ³	3,775,500	2,998,273	2,993,434	4,839	777,227
		%	100.00	79.41	79.29	0.13	20.59
	24年度	m ³	3,801,939	3,034,906	3,029,786	5,120	767,033
		%	100.00	79.83	79.69	0.13	20.17
	25年度	m ³	3,837,734	2,980,375	2,976,803	3,572	857,359
		%	100.00	77.66	77.57	0.09	22.34
	26年度	m ³	3,640,921	2,879,845	2,877,934	1,911	761,076
		%	100.00	79.10	79.04	0.05	20.90
	27年度	m ³	3,500,978	2,887,692	2,875,219	12,473	613,286
		%	100.00	82.48	82.13	0.36	17.52
	実績 (策定年度)	m ³	3,270,273	2,855,186	2,854,626	560	415,087
		%	100.00	87.31	87.29	0.02	12.69
計 画	29年度	m ³	3,456,658	3,032,893	3,027,310	5,583	423,765
		%	100.00	87.74	87.58	0.16	12.26
	30年度	m ³	3,390,958	2,996,028	2,990,445	5,583	394,930
		%	100.00	88.35	88.19	0.16	11.65
	31年度	m ³	3,317,593	2,951,863	2,946,280	5,583	365,730
		%	100.00	88.98	88.81	0.17	11.02
	32年度	m ³	3,245,323	2,906,603	2,901,020	5,583	338,720
		%	100.00	89.56	89.39	0.17	10.44
	33年度	m ³	3,172,688	2,860,613	2,855,030	5,583	312,075
		%	100.00	90.16	89.99	0.18	9.84

【用語説明】

- 1 総配水量＝配水池等から送り出された水量の合計
- 2 有効水量＝有効に使用された水量(＝有収水量＋無収水量)
 - (1) 有収水量＝水道料金の対象となる水量
 - (2) 無収水量＝料金徴収の対象とならなかった水量
- 3 無効水量＝有効に使用されなかった水量
(漏水等による逸失, 赤水などによる供用不適水などが原因で発生)
- 4 有収率＝総配水量に対する有収水量の割合

【上水道】

各水量については、H28年度までは実績値。H29年度以降は認可書水需要予測結果(無収水量はH23～H27年度の平均値を採用)により算定した。

◆施設整備5ヵ年計画

年度	種類	部門	施設場所	資産名称	金額 (税込:円)	取得年度	耐用 年数 (年)	耐用年数到 達年度	使用 年数 (年)	備 考
29年度	電気設備等	送水	第2水源	施設一式 設計		昭和38年度	55	平成30年度	54	
	塩素滅菌	浄水	湯堂水源	滅菌1号2号		平成13年度	10	平成23年度	16	
	電気設備	送水	第3水源	発電機始動用蓄電池		平成13年度	7	平成20年度	16	
年度計					0					
30年度	浄水池	浄水	第2水源	浄水池(1535m3)						新規(2ヵ年実施)
	電気設備	送水	第2水源	電気室						新規
	塩素滅菌	浄水	第1水源	滅菌1号		平成12年度	10	平成22年度	18	
	塩素滅菌	浄水	第1水源	滅菌2号		平成12年度	10	平成22年度	18	
	塩素滅菌	浄水	第1水源	滅菌3号		平成12年度	10	平成22年度	18	
	塩素滅菌	浄水	第1水源	滅菌4号		平成12年度	10	平成22年度	18	
	塩素滅菌	浄水	第1水源	次亜貯留槽(2m3タンク)		平成12年度	10	平成22年度	18	
	電気設備	取水	鶴水源	動力制御盤		平成8年度	15	平成23年度	22	
	ポンプ設備	取水	鶴水源	取水ポンプ(3.7k)		平成8年度	15	平成23年度	22	
年度計					0					
31年度	浄水池	浄水	第2水源	浄水池(1535m3)						新規(2ヵ年実施)
	ポンプ設備	送水	第2水源	ポンプ室						新規
	電気設備	送水	第2水源	電気設備・計測設備						新規(2ヵ年実施)
年度計					0					
32年度	電気設備	送水	第2水源	電気設備・計測設備						新規(2ヵ年実施)
	ポンプ設備	送水	第2水源	送水ポンプ及び配管						新規
	ポンプ設備	取水	第2水源	取水ポンプ						新規
年度計					0					
33年度										
年度計					0					
合計					0					

◆配水管更新5カ年計画

年度	管種等	内訳	金額(千円)		延長 (m)		備考	
			予算額 (税込)	うち 消火栓額	予定 延長	うち 消火栓数		
29年度	ダクタイル 鋳鉄 管	総合体育館・日新町		0	650	0	設計・国道(推進工法)	
		総合体育館・総合医療センター		0	300	0	工事	
		小計	0	0	950	0		
	HPPE管	侍～八ノ窪町		0	1,000	0	侍交差点～中島建設(高台解消)	
		国道3号 古城1・3丁目		0	650	0	立尾電設～坂本徳次郎(高台解消)	
		国道268号 緑東中学校付近		0	300	0	国道268号～緑東中学校	
		国道3号 よろず屋		0	96	0	水俣IC付近	
		小計	0	0	2,046	0		
	年度計			0	0	2,996	0	
	30年度	ダクタイル 鋳鉄 管	総合体育館・総合医療センター		0	100	0	工事
小計			0	0	100	0		
HPPE管		八ノ窪町～浦上町		0	500	0	侍交差点～浦上町(高台解消)	
		小計	0	0	500	0		
年度計			0	0	600	0		
31年度	HPPE管	古賀町(水光社廻り)		0	185	0		
		小計	0	0	185	0		
年度計			0	0	185	0		
32年度	年度計			0	0	0	0	
33年度	ダクタイル鋳鉄管	国道3号線・日新町		0	150	0	工事・鉄道(推進工法)	
		崎太郎		0	75	0	崎太郎橋～内田宅	
		荒平		0	330	0	荒平バス停～那須宅(R268)	
		荒平		0	330	0	R268横断・縦断(伊佐市側)	
		荒平		0	330	0	R268横断・縦断(水俣市側)	
		荒平		0	248	0	荒平バス停～箱崎宅	
		荒平		0	110	0	箱崎宅～中山宅	
		荒平		0	120	0	箱崎宅～箱崎宅	
	小計	0	0	1,543	0			
	その他	崎太郎		0	150	0	内田宅～崎田宅	
		崎太郎		0	50	0	中村宅～吉海宅	
小計		0	0	200	0			
年度計			0	0	1,893	0		
合計			0	0	5,674	0		

◆給水管更新5カ年計画

平成29年1月末現在

年度	内訳	金額 (千円)	備考
29年度	道路改良工事等に伴う給水管更新		
30年度	道路改良工事等に伴う給水管更新		
31年度	道路改良工事等に伴う給水管更新		
32年度	道路改良工事等に伴う給水管更新		
33年度	道路改良工事等に伴う給水管更新		
合計		0	

◆メーター整備5カ年計画

(単位:個)

区 分		年 度					
		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
年度初	メーター数	(A)	12,020	11,915	11,903	11,894	11,892
年度中	当年度検満メーター数		1,723	1,450	1,204	1,537	1,034
	当年度取替メーター数	(B)	1,618	1,438	1,195	1,535	1,032
	同上の内改造の上年度内再使用予定数	(C)	1,618	1,438	1,195	1,535	1,032
	同改造不能品数(廃棄予定品)	(D)=(B)-(C)	0	0	0	0	0
	新品購入の上不正常メーターの取替予定数	(E)	0	0	0	0	0
	新設改造工事のため新品購入の上設置予定数	(F)	0	0	0	0	0
	その他不正常メーター数(廃棄予定品)	(G)	105	12	9	2	2
年度末	正常メーター数	(A)+(E)+(F)-(D)-(G)	11,915	11,903	11,894	11,892	11,890
	不正常メーター数(廃棄)	(D)+(G)	105	12	9	2	2
	合計		12,020	11,915	11,903	11,894	11,892

○予算

(税込み)

(単位:千円)

区 分	予 算 費 目	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
メーター整備費	収益的支出 配水及び給水費 修繕費					
検満メーター取替費	収益的支出 配水及び給水費 委託費					
メーター購入費	収益的支出 配水及び給水費 修繕費					
	資本的支出 施設費 機械器具購入費					
合計		0	0	0	0	0

○メーター改造予定一覧表(メーター整備費内訳)

(税込み)

(単位:個)

単価(円) (29年度予算見積額)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
φ13	1,551	1,295	1,084	1,392	965
φ20	48	67	54	79	33
φ25	7	39	32	45	9
φ40	12	30	18	17	23
φ50	0	2	5	2	2
φ75	0	5	2	0	0
合計個数	1,618	1,438	1,195	1,535	1,032
合計金額	0	0	0	0	0

○メーター取替予定一覧表(検満メーター取替費内訳)

(税込み)

(単位:個)

単価(円) (29年度予算見積額)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
φ13	1,551	1,295	1,084	1,392	965
φ20	48	67	54	79	33
φ25	7	39	32	45	9
φ40	12	30	18	17	23
φ50	0	2	5	2	2
φ75	0	5	2	0	0
合計個数	1,618	1,438	1,195	1,535	1,032
合計金額	0	0	0	0	0

○メーター購入予定一覧表(不正常メーター分購入)

(税込み)

(単位:個)

単価(円) (27年度予算見積額)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
φ13	0	0	0	0	0
φ20	0	0	0	0	0
φ25	0	0	0	0	0
φ40	0	0	0	0	0
φ50	0	0	0	0	0
φ75	0	0	0	0	0
合計個数	0	0	0	0	0
合計金額	0	0	0	0	0

○メーター購入予定一覧表(新設改造工事分購入)

(税込み)

(単位:個)

単価(円) (27年度予算見積額)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
φ13	0	0	0	0	0
φ20	0	0	0	0	0
φ25	0	0	0	0	0
φ40	0	0	0	0	0
φ50	0	0	0	0	0
φ75	0	0	0	0	0
合計個数	0	0	0	0	0
合計金額	0	0	0	0	0